

Sustainability Study Tour in Sweden

サステナビリティ視察ツアー in スウェーデン



2026年6月22日（月）

～6月25日（木）

3泊4日 現地集合・解散

参加費：325,000円

（現地料金・海外航空券別）

Japan Gray Line Co.,Ltd.

●onePlanetCafe

主催：株式会社ワンプラネット・カフェ

旅行手配：株式会社ジャパングレーライン（観光庁長官登録旅行業第35号・1種）

本プログラムは、世界フェアトレード認証取得企業の株式会社ワンプラネット・カフェが企画・運営します。



未来を育む、対話、協働、民主主義

～スウェーデン生まれ・政治の祭典「アルメダールスヴェッカ」に学ぶ～

本視察では、バルト海に浮かぶゴットランド島の世界遺産の街・ヴィスピーで毎年開催される政治の祭典・アルメダールスヴェッカを訪れます。1968年、当時の首相オロフ・パルメ氏が公園で市民向けに行った演説から始まったこの催しは、今や政党、企業、労働組合、NPO、研究者、若者、市民が一同に集まる「民主主義の実験場」へと発展しました。

街全体が会場となり、無数のセミナーや対話が同時多発的に行われる一週間。肩書や権威ではなく、開かれた議論と相互理解が重んじられる空気の中で、合意形成や政策形成のプロセスを間近に体感します。

分断が深まる現代社会において、民主主義を制度としてだけでなく、日常の文化として根づかせるために何が必要なのか。現地視察と関係者との対話を通じ、組織運営、人材育成、地域づくりに活かせる実践的な示唆を得ます。

対象：

対話と協働を軸に組織や地域の未来を切り拓きたい方、自治体・政府関係者、企業の経営層、サステナビリティ担当者、NPO・教育機関のリーダーなど。アルメダールスヴェッカの現場で、合意形成やマルチステークホルダー協働の実際に触れ、自らの取り組みを一段進化させたい方に最適です。



Sweden スウェーデンってどんな国？

ヨーロッパ北部にある南北に長い国で、国土面積は日本とほとんど変わりませんが、人口は約1000万人の森と湖の国です。スウェーデンは人と自然と経済の調和した社会を目指しています。社会福祉、ノーベル賞、インテリアのIKEA、ファッションのH&M、自動車のVolvo、音楽グループABBAなどで有名な国です。

Why なぜスウェーデン？

国の政策として「1世代以内に持続可能な社会の実現」（環境・健康・経済の問題を解決する社会）を目指しています。国際ランキングSDG INDEX（持続可能な開発レポート）では、常に上位3位に入り世界をリードしています。持続可能な旅行先国際ランキング「Sustainable Travel Index」第1位('23)、世界イノベーションランキング「Global Innovation Index」でも第2位('23)を獲得しています。





冬が長いスウェーデンですが、気候変動に影響するCO2を100%削減することを目指しています。日常の快適さや便利さを失わずに、脱炭素社会を実現する取り組みとは?本視察ツアーでは、グリーンエネルギーの成功事例(電力の71%がグリーンエネルギーのバイオマス、風力、水力などです)、ゴミ分別システム(家庭ゴミのリサイクル率は99%)、子どもや大人向けの環境教育(小学校から環境は義務教育です)、家庭訪問でエコ賢い暮らしを見学、体験します。またサステナビリティで成長するビジネスの見学、専門家との交流などで理解を深めます。スウェーデンでは、環境を守りつつ、経済は成長を続けています。1990年(京都議定書の基準年)から、CO2排出量は減らしつつ(35%減-'20)、国の経済(GDP)は成長を続けています(コロナ期除く)。

Voices 参加者のご感想

“ スウェーデンの小売業がどのようにサステナビリティを事業の中心に据えているかを直接見ることができ、大きな刺激を受けました。視察後、私たちの会社でも新たな取り組みをスタートさせています。
R.O (男性、会社員)

“ スウェーデンの消費者がどのようにサステナブルな商品を選び、支持しているのかを学べたことが非常に有益でした。今後のお客様とのコミュニケーションの企画に活かしていきたいです。
T.O (男性、会社員)

“ 人生観が変わる貴重な経験が出来ました。
I.Fさん (女性、会社員)

“ 見学先だけではなく、宿泊や移動も環境に配慮したものを実際に体感することができ、有意義でした!
サクライさん (男性、会社経営者)

“ ワンプラネット・カフェの視察ツアーでの経験は、誰にとっても新しい世界の扉を開いてくれて、変化の一步を踏み出すきっかけとなるはず。また人生で一緒にサステナビリティの旅を共にしていきたいと思える、大切な仲間との出会いもあります。
末吉里花さん (一般社団法人エシカル協会代表)

Materials 参加者特典

ご参加の皆さまに、SDGs169ターゲットのターゲット・ファインダー®日本語版とブックレットをプレゼントします。

プログラム中は、「ターゲット・サファリ」の時間を設け、ターゲット・ファインダーを用いてその日の予定・ポイントの確認をします。

視察内容のポイントを本ツールを使って確認することで、SDGsのより深い理解と、実践のためのアイデアを広げることができます。



Schedule スケジュール (案)

6/22 月	スウェーデン ゴットランド	<p>スウェーデン最大の島・ゴットランド ヴィスビー市集合（空港または市内）</p> <p>LECTURE SUSTAINABILITY SWEDEN スウェーデンの歴史・現在・ビジョンと民主主義</p> <p>スウェーデンのサステナビリティの歩みを、民主主義や対話の文化という視点から紹介。変化に強い社会や経済は、市民や社員の参画や様々なステークホルダーによる協働が成功の鍵とされる。廃棄物やCO₂削減と経済成長を両立させてきた政策、イノベーション、サーキュラーエコノミーや持続可能な街づくりの事例を紹介するとともに、合意形成を可能にする制度や意思決定プロセスにも着目。対話と協働がいかに地域や企業価値を高めているのか、事例とともに紹介。</p> <p>●ゴットランド泊：北欧スタイルのロッジまたはホテル</p>
6/23 火	ゴットランド	<p>Almedalsveckan アルメダールスヴェックカン参加 Part 1</p> <p>アルメダールスヴェックカンの多彩なセミナー、公開討論、ラウンドテーブル、展示ブースの見学。政党、企業、NPO、若者団体、研究機関などが一堂に会し、立場を超えて交わされる対話の現場へ。政策提言、社会課題解決、イノベーション創出に向けた実践的議論と、市民参加を促す開かれたコミュニケーションの空間。街全体を舞台に展開される“民主主義の実験場”を体験。対話と協働が社会を動かすプロセスの観察と学び。</p> <p>CIRCULAR WALK サーキュラー・ウォーク</p> <p>ヴィスビー市の中心を歩きながら、スウェーデンの環境循環型（サーキュラー）社会の具体例を紹介。ファッション、レストラン、建物、交通などにおける取り組みやサステナビリティ・コミュニケーションなどを見学。世界遺産の街での長い歴史の保護とサステナブルな未来に向けた取り組みの融合を見学。</p> <p>●ゴットランド泊：北欧スタイルのロッジまたはホテル</p>
6/24 水	ゴットランド	<p>Almedalsveckan アルメダールスヴェックカン参加 Part 2</p> <p>前日に続き多様なセッションや対話の場を見学。テーマ別に関心領域を深掘りし、政策形成や合意形成のプロセスをより立体的に理解する機会。</p> <p>登壇者だけでなく参加者同士の交流やネットワーキングにも着目し、協働の促進や信頼構築のプロセスを体験。対話がどのように具体的なアクションや連携へと発展していくのかについて理解を深める。民主主義が文化として根付く現場の空気とダイナミズムの体感。</p> <p>SHOP VISIT スーパーマーケットCOOP 店舗見学</p> <p>全国チェーン展開する大型スーパーを訪問し、店舗におけるサステナビリティの取り組み、DX、容器包装、資源回収、認証ラベル商品、動物福祉、食品ロス対策、ナッジコミュニケーション、消費者教育、働く人の健康への配慮などを見学。本店舗は、スウェーデン小売業界のサステナビリティ取り組みで全国トップの評価を受けている。</p> <p>●ゴットランド泊：北欧スタイルのロッジまたはホテル</p>
6/25 木	ゴットランド	<p>WORKSHOP MYターゲット ワークショップ</p> <p>アルメダールスヴェックカンでの学びや見学の内容を振り返り、対話と協働の現場から得た気づきや問いを整理するワークショップ。印象的だったセッションや内容、合意形成のプロセスを共有しながら、民主主義が文化として根づいている背景などについて議論。</p> <p>帰国後の具体的なアクションを短期・中長期の視点で検討。参加者同士の対話と相互フィードバックを通じて視野を広げるとともにネットワーク形成を行う。</p> <p>その後、解散（帰国の方は空港へ移動）</p>

* 上記のプログラムやテーマ、内容は変更する場合があります。FORCE MAJEUR（天災などによる）不可抗力な事由により旅行の内容（テーマの順番・プログラムの内容、担当者など）を変更する場合があります。ご了承下さい。

Flow お申し込みについて

STEP 1. 以下リンクもしくはQRコードにアクセスし、申込書・参加同意書フォームをご提出ください。

締め切りは **2026年4月17日(金)** です。また、紙フォームでのご提出をご希望の方はお問い合わせください。

※締切日当日までは料金は一切かかりません。

お申し込みフォーム：<https://ws.formzu.net/dist/S4288585/>



STEP 2. 3名様以上のお申し込みでツアーを実施します（定員：5名様）。

実施が決定次第、ご請求書をお送りします。

STEP 3. 参加費のお振り込みをお願いします。

その後、スウェーデンや旅についての具体的な情報、ホテルの連絡先、パンフレットなどをお送りします。

STEP 4. 出発前に事前説明会を行います。Zoom会議（オンライン）にて実施予定。

Condition 旅行条件について

本プログラムは、スウェーデン現地開催の視察プログラムです（現地集合・解散）。

スウェーデン国内の宿泊手配は、株式会社ジャパングレーライン（観光庁長官登録旅行業第35号・1種）が行います。ジャパングレーラインでは、ご希望に応じて海外航空券、海外旅行保険の手配も承ります。

期間 2026年6月22日（月）～6月25日（木）3泊4日 現地集合・解散

訪問地 スウェーデン・ゴットランド

宿泊施設 北欧スタイルで、環境配慮のロジまたはホテル※宿泊施設はヴィスビー市郊外となります

食事 朝食3回、昼食0回、夕食0回

言語 英語と日本語通訳あり。案内-ワンプラネット・カフェと現地の各専門家

旅行費用 大人お一人様 325,000円（非課税）※ツイン部屋ご利用の場合

※日本発着の航空券費用は含まれておりません。別途株式会社ジャパングレーラインまでお問合せ下さい。

■シングル部屋利用追加料金：45,000円

申込締切 2026年5月1日（金）※延長しました。

旅行代金に含まれるもの

視察料金、通訳/ガイド、宿泊3泊（ツイン部屋利用、朝食付）、ゴットランド島内移動費用（見学先・空港からホテルへの公共交通機関での移動費用）、資料

料金に含まれないもの

日本～スウェーデン（ゴットランド島まで）の往復航空券、海外旅行保険、昼食・夕食、自宅～日本国内空港への移動費（往復）、シングル部屋ご利用場合の追加料金45,000円、出入国における適用措置にかかる費用

ツアー運営・各種お問い合わせ

株式会社ワンプラネット・カフェ www.oneplanetcafe.com

〒107-0051

東京都港区元赤坂1丁目7番地18 元赤坂イースト1階 WHCH
TOKYOBASE

担当：永江 早紀 hello@oneplanetcafe.com

TEL：03-5776-6228